〇職員数:6人 〇回答数6人

どちらともいえない いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 環 活動や生活全般において、机を移動する等スペース確保に 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか 6 取り組んでいます。 境 体 国が定めた配置数は満たしております。2月より指導員が異動 2 職員の配置数は適切であるか 6 になり現在は5名で支援しております。 制 整 大きなバリアフリー化はされておりませんが、段差のないフロア 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか |になっているため、お子様たちが快適に過ごしております。 日々の出来事や振り返りを、朝礼・終礼で実施しております。 また、大きなイベントや親子参加型の活動では、活動担当が 業務改善を進めるための PDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員 中心となり目的と目標を職員に伝え、反省会を行い達成点や が参画 しているか 改善点を話し合い、次回に向けての目標を定めております。 児童発達支援管理責任者との個別面談や、指導員が中心と なる研修にも取り組んでおります。 保護者様アンケートのご協力ありがとうございました。職員全 保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者 業務改 6 員で目を通し、次の目標・改善に向け取り組んで参ります。 等の意向等を把握し、業務改善につなげているか 実施期間:令和2年2月 自己評価表をホームページで公開致します。 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。 実施期間:令和2年3月 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

〇職員数:6人 〇回答数6人 事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			毎週男子研修 全体研修 児発管研修や外部研修など積 極的に取り組んでいます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			半年に一度モニタリングを行い、児童発達支援管理責任者だけでなく指導員の評価とあわせ、保護者様と情報共有すると同時に、課題評価目標を作成しています。
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使 用しているか	6			モニタリングの際に、社会生活能力チェック表などの根拠資料をそろえ、保護者様に課題がより明確になるよう努めて参ります。 実施期間:令和2年2月
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			活動係を設け、リーダーを中心にサブや補佐とともに意見や改善点を話し合っています。また、月のメインになる活動については、事前に会議を行い、より良い活動になるよう全員で話し合っております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			日常生活を円滑に送る上で必要となる能力の向上及び体幹を鍛える活動はもちろんのこと、道徳心を育むための活動を行い、お子様の心が豊かになるよう工夫しております。毎月の活動では、四季を感じる活動を行い、調理活動では、流行に合わせた料理に挑戦しております。また、就労を身近に感じられよう、いろいろな職業に触れる活動や、工場見学を実施しております。

〇職員数:6人 〇回答数6人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			平日では、ホワイトボードに記されている時間と活動内容を意識し、個別活動の時間では、各自課題を与え取り組んでおります。休日長期休暇におきましては、午前中は、清掃や体力づくりを行い、午後は主になる活動を実施しております。午前・午後と活動を分けることで、メリハリを持った支援を行っております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等 デイサービス計画を作成しているか	6			全員で行う活動以外に個別で高学年には積木拭きや、コップ 洗い等の作業を設け、低学年には、ひらがな・漢字・点繋ぎ 等、保護者様と相談し取り組んでおります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎日朝礼・終礼など情報共有を行っており、活動の流れも共有しています。 打ち合わせを密にすることで、役割がより明確になっています。
な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返り を行い、気付いた点等を共有しているか	6			毎日終礼で振り返り、課題や改善など次の支援に向け話し合いを行っています。毎週土曜日の終礼では一週間の振り返りを行い、翌週へ向けての目標を各自明確にし、職員間での情報等の共有に努めています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につな げているか	6			日報に日々の支援に関して詳しく記入しております。また、終礼等で話し合いをし改善点を明確にして、改善に繋げるように努めております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ ―ビス計画の見直しの必要性 を判断しているか	6			半年に1度モニタリングを行っております。計画の見直しにあたっては、児童発達支援管理責任者だけでなく、指導員も交えた検討を行っております。

〇職員数:6人 〇回答数6人

どちらともいえない いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 切 ①自立支援と日常生活の充実のための活動では、箸やひも な 結びとひも通しなど日常生活動作や自立活動を支援するた 支 めの移動活動を行っております。 援 創作活動では、豊かな感性を育み、創作活動において表現  $\mathcal{O}$ の枠を広げていただくため、近隣の公園や神社で、自然に触 提 れる機会を設け、季節の変化を体感できるよう月の行事を知 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか る活動を行っております。 ③地域交流の機会の提供では、地域の商業施設を行き来し 商品を知り、地域の販売員の方とコミュニケーションを図って おります。 暇活動の提供では、お子様たち同士で施設にある遊びの中 から自己選択し、ルール確認をしたり、お子様たち同士で譲り 合い、安心した空間の中で過ごしております。 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通 児童発達支援管理責任者と、各担当指導員2名でサービス 担当者会議に参加しております。 した最もふさ わしい者が参画しているか 学校行事などには積極的に参加しております。細かい内容に 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確 ついては保護者様を通し情報共有しております。なお下校時 21 認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行ってい 間につきましては、毎週金曜日に保護者様より下校時刻を連 るか と機 絡頂き把握しております。 の関 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体 連や 制を整えて いるか 携保 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業 保育園やこども園との共有はありませんが、事業所との共有 所等との間で情報共有と相互理解に努めているか は積極的に出来ています。

〇職員数:6人 〇回答数6人 事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	2	移行する利用者様がいないため、今後情報提供をしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、 助言や研修を受けているか		6		定期的に、発達障害者支援センターきらり様や明光会様等の 外部研修に参加しています。後日、研修内容を内部研修で 共有し、日々の支援に活かしております。
関係と機	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会が あるか		6		現時点では機会はありませんが、交流する機会を今後検討していきます。なお長期休み等を使い、児童館で過ごす活動を実施致します。 実施期間:随時お知らせ致します
の関連や	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		3	3	
携保護者	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳や送迎時において、保護者様へ活動内容及び改善点をお伝えしております。少しの変化が見られる際には、児童発達支援管理責任者が保護者様に電話連絡を行い、内容をお伝えします。場合によっては個人面談を設け、課題に向けての共通理解を高めております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約の際に児童発達支援管理責任者より保護者様に内容を 詳しく説明しています。

〇職員数:6人 〇回答数6人

どちらとも いえない いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 頁石 連絡ノートや送迎時の保護者様のお話の中から課題や悩み 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支 任へ 6 を見つけ、児童発達支援管理責任者が電話をし、内容によっ 援を行っているか ては個人面談を設けております。 等の 父母会や保護者会は実施しておりませんが、くるら祭や親子 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士 参加型活動を実施し、保護者様同士がつながる機会を設け の連携を支援しているか ております。 明 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子ども 施設長を中心に指導員と連携を取り、保護者様に情報を伝 6 保 や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか え、対応しています。 護 翌月の行事予定、よつばだよりを毎月郵送しております。 な 34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子ど 者 6 お、ホームページにて活動担当が週1度、ブログを更新してお もや保護者に対して発信しているか ります。 の 施設内の掲示物や職員が記入する日報など、個人情報がわ 35 個人情報に十分注意しているか からないよう心掛けています。また情報が残らないようシュレッ 6 説 ダーにけています。 明 36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしてい 様々な子どもや保護者様にわかりやすく説明できるよう配慮し 書 るか ています。 仟 現時点では地域住民を招待する等は実施されておりません 等 |事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図ってい 1 が、活動を通して地域の商業施設に触れる機会を設けており るか ます。 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 施設内に掲示したり、インフルエンザなどの感染症や台風対 職員や保護者に周知しているか 策など、事前におたよりとして保護者様に提示しています。

〇職員数:6人 〇回答数6人 事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
非常等		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっ ているか	6			年に2回避難訓練を活動の一環として行っています。今年度は、サイレンを流し、城北公園まで避難しました。避難においては交通ルールを守り、児童様の安全確保に努めました。2回目の訓練では、商業施設へ行き、災害グッズに触れる活動を実施致しました。
の 対	401	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている か	6			今年度は、明光会様の虐待研修に指導員が参加し、3月上 旬に内部研修にて研修発表を行い、職員間で共有しておりま す。
応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子 どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス 計画に記載しているか	5		1	現時点では、やむを得ず身体拘束が必要とされるお子様の 事例はありませんが、今後やむを得ず身体拘束を行った場合 は、保護者様に詳細及び再発防止のための対策等を説明い たします。
非 の 常 対		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			契約時に児童発達支援管理責任者が食育活動の説明をし、 同意書を記入していただいています。活動の前にも、おたより と口頭で再度保護者様に確認しています。
内 応 等	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	0	作成は行っていますが、うまく共有が出来ていないため今後 につなげていけるよう検討します。 <mark>実施期間:令和2年2月</mark>